

## 平成26年度 葉山町環境審議会議事録

日時：平成27年3月19日（木）13時30分～15時00分

場所：葉山町役場庁舎3階 議会協議会室1

### 会議次第

1 開会

2 議題

(1) 環境基本計画に基づく状況報告について

(2) その他

### 出席者

(会長) 原科 幸彦

(副会長) 宮寺 透雄

(委員) 濱名 成之、野中 康司、浦上 彩子、石井 春夫

(事務局) 新倉 利勝、西尾 直樹、櫻井 克哉

### 審議事業

(1) 環境基本計画に基づく状況報告について（資料：葉山町の環境状況報告書）

事務局より資料に基づき状況報告を行った

< 質疑 >

委員 資料のデータで、経年で掲載されているものと単年で掲載されているものがある。林野率など数年では変化しないものもあるが経年で掲載できないか。

事務局 調査が数年に1度のものであったり、数値が数年では変化しないものもあるため、単年での掲載のものもある。今後、内容をもう一度精査する。

委員 町民農園の利用率はどうなのか。

事務局 募集したものはほぼ埋まっていると聞いている。

委員 利用の条件としてネオニコチノイド系の農薬を使わないことを貸し出しの条件にできないか。

事務局 担当課に伝える。

委員 横須賀市の焼却場の稼働後に葉山町内で土壌調査を行う予定はあるか。

事務局 環境アセスの事後評価手続きの中で焼却施設の稼働後に横須賀市が様々な事後調査を行うと思うが、葉山町に調査ポイントはないと思われる。

委員 くるくる市での減量効果を資料に掲載できないか。

事務局 くるくる市では個数ではなく、重量で把握はしているので、今後掲載する。

委員 平成 27 年度にくるくる市を行う予定はあるか。

事務局 過去の開催が好評であったので、行う方向で検討している。

委員 二子山山系自然保護協議会と具体的に何を行っているのか。

事務局 協議会は山の中に入り、標識の必要なところなどを山を所有している企業に情報提供したり、里山体験などを行っている。町はこの協議会に情報提供を行っている。

会長 標識の他に、あわせて散策路の樹木に名札をつけるなどするといい。

事務局 協議会に伝える。

委員 海洋生物調査が雨天の場合は中止にしないで、別の日に行ったらいいのではないか。生物のデータがその年はなくなってしまうのは。

事務局 夏休み中の子どもにも体験させるという趣旨もあって日程を調整している。なかなか予備日を設定しにくいものがあった。ただし、生物のデータについては、あらかじめ学芸員の方からいただいているものもある。

委員 葉山の河川のうちどこが問題なのかなど審議会としても把握したいのでフィールドワークなどを行いたい。

会長 多くの観光客が来る葉山町なので、河川が汚いとイメージが悪くなってしまうので大事なこと。昨年、現地調査を企画したができなかったので、今年は実行したい。

事務局 河川の浄化ということで、公共下水道は下水道課が精力的に整備を行っている。公共下水道が整備される予定のないところは、環境課が単独浄化槽をいかに合併浄化槽に転換をしてもらおうかと知恵を出して行っているところ。

委員 町が後援をしているイベントで飲食の提供があるところには、ごみの減量のため繰り返し使える食器で提供するとか、難しければプラスチック製の皿とかは止めて、せめてケナフなどで出来た紙皿にするなどの条件を付けることはできないのか。

事務局 担当課に話しておく。

## (2) その他

委員 環境アセスメントについて。現在行われている環境アセスは、事業化が決まってからアセスを行っている。事業化の段階でアセスを行わないといけない。葉山ではないが、葉山の近隣で県で道路計画があり、森林を切り崩すこととなるが市民にはあまり知らされていない。

委員 具体の事例については承知していないが、現在の制度としては、私人の財産に関する権利もあり、事業を選択する段階でアセスを行うことは難しい。よって、一定規模の事業が稼動したときに、どういう影響が出るかを評価するものとなっている。その評価に対し、地元住民の意見を聴取し審議会を開催し、環境面の課題を見つけ配慮する仕組みとなっている。

会長 最近制度が少し変わって、義務ではないが代替案を比較検討することが求められてきている。その結果、今ではかなりの事例で代替案検討が行われるようになった。海外、特に先進国ではこうしたことが当たり前になっているので日本でも、義務付けを行うべき。また、途上国でも世界銀行のルールが適用されるのでかなり進んできている。

また、日本では大規模事業に限定した大掛かりなアセスしか行われていないが、諸外国のように小規模事業に対しても簡易アセスを行い、環境保全をはかってゆくことが必要。